

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		自動体外式除細動器普及啓発				所管	健康部 生活衛生課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成19年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	自動体外式除細動器の貸出しに関する要綱					
	事業対象	一般区民							
	事業目的	AEDの貸出し等を通じて、AEDの設置と機器の取扱い及び救急救命についての普及啓発を図る。							
	事業内容	(1)区内で行われる行事等にAEDの貸出(期間最大6ヶ月)し、啓発を図る。 (2)ホームページ、区発行のウォーキングマップ等に設置施設を掲載し、AED自体のPRと設置場所の周知を図る。 (3)区施設の従業員向けにAED取扱方法の講習会を実施する。							
委託の有無	一部委託	委託内容	リース委託に盛り込んだ保守点検 説明会						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	AEDの貸出可能台数	(台)	3	3	3	3		
		AEDの貸出件数	(件)	10	5	15	12		
	決算額 (単位：千円)				115	115	459		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,150	2,403	2,556		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			115	115	459		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			3,265	2,518	3,015		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			3,265	2,518	3,015				
前年度から改善した事項	AED設置施設情報について、現行の台東区ホームページ内からより区民の目に止まりやすい「たいとうマップ」への掲載場所を変更した。 また、区有施設以外への調査をおこない、新マップへの掲載依頼を行うことにより掲載施設の増加を図った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	救命救急に備える上で、AEDの設置促進や機器の取扱い等についての啓発は重要である。						
	効率性	3	用意した台数に見合う貸出実績(貸出期限:6ヶ月)である。また、「たいとうマップ」で設置場所や詳細情報が検索できるようになり、周知方法が改善された。						
	手段の適切性	3	AEDの普及・啓発を行うことは、区民等の生命を守る機会を増やすことができるため適切である。						
	目的達成度	4	AEDの貸出件数が目標値を超え、施設担当者やイベント等への問い合わせも増えている。その他、現在AEDが設置されている区有施設に対しては、当初予定のとおり従業員向けに講習会を開き、啓発に努めた。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
安全安心な生活環境を確保する上で、AEDの普及は重要である。機器の貸出等により、AEDの普及啓発を行い、区民や来街者の救急救命に備える。また、設置者に対しては適切な管理を行なうよう定期的に周知していく。						維持			